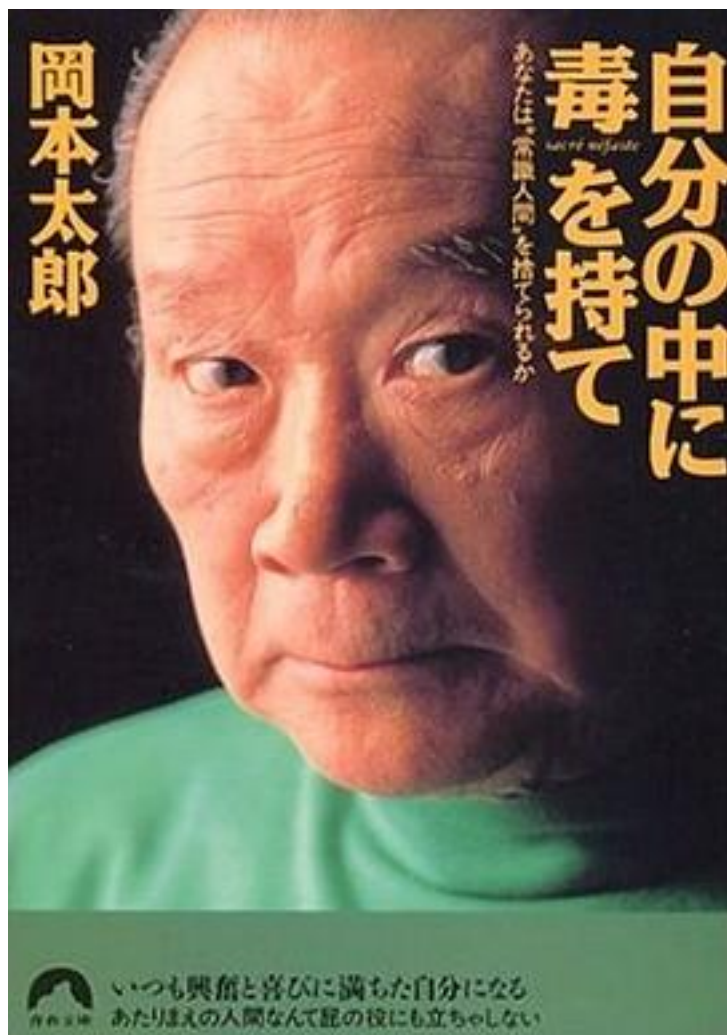


自分の中に毒を持て



[自分の中に毒を持て_下载链接1](#)

著者:岡本 太郎

出版者:青春出版社

出版时间:1993/08

装帧:文庫

isbn:9784413090100

今を生きる人々を叱咤激励している。自分の人生を振り返って、この世に生まれ出た

瞬間から（覚えているわけではないだろうが）、小学校時代、パリ留学時代、今日に至るまでを「決められた枠にはまらずに、自分の思いを爆発させ続けてきた連続だ」と言う。

著者の主張は明快だ。「集団に馴染むために個性を殺すな。1人ひとりが本気で考え、自分の思いを爆発させなければ、世界はつまらなくなる」。

何かを生み出すためには、自分を追い込むことが必要だ、という言葉は芸術家として生き抜いた著者の叫びだ。

数々の前衛的な芸術作品に込められた熱く厳しいメッセージが伝わってきて、勇気づけられる。

作者介绍:

岡本 太郎

1911年生まれ。’29年に渡仏。パリ大学哲学科に在籍し、民族学などを学ぶ。抽象芸術運動に参加するなど、前衛的な活動が続け、’40年、戦争に引き裂かれ帰国。その後、暗い5年間の出征を経て、戦後の象徴的な人間像として幅広く活躍、’70年に大阪万博に「太陽の塔」制作。96年に急性心不全により死去(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)

目录:

[自分の中に毒を持て_ダウンロード1](#)

标签

岡本太郎

日本书籍

日本~

日本

日文

成长

评论

臭不可闻的宣讲、说教与自我放大

被冈本太郎作为一个艺术家独特的的人生观价值观所吸引了。非常喜欢。

[自分の中に毒を持て_下载链接1](#)

书评

[自分の中に毒を持て_下载链接1](#)